

平成23年第5回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成23年5月10日（火）

午後1時30分開会

開催日時	平成23年5月10日	開会 午後1時31分 閉会 午後2時10分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員 長 伊藤 恒子 委員長職務 代理者 鮎川志津子 委 員 高木 裕	委 員 宮本 誠 教 育 長 尾上 明彦 職務代理者	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 尾上 明彦 兼教育長職務代理者 生涯学習部長 天野 建司 庶務課長 鈴木 遵矢 学務課長 前島 賢 指導室長 豊岡 弘敏 指導室長補佐 神田 恭司 指導主事 高橋 良友 指導主事 平田 勇次	生涯学習課長 尾崎 充男 兼文化財係長事務取扱 スポーツ振興 宮腰 誠 担当課長 図書館長 田中 肇 公民館長 大関 勝広 庶務課長補佐 梶野ひづる	
調 製	玉井 奈保子		
傍聴者 人 数	2名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	選 第 2 号	小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦について
第 3	報 告 事 項	1 小金井市奨学資金の応募状況について 2 平成23年度学級編制について 3 小学校オーケストラ鑑賞教室について 4 平成24年度中学校使用教科用図書の採択について 5 文化財センター企画展について 6 第2次小金井市子ども読書活動推進計画の進捗状況について 7 その他 8 今後の日程
第 4	代 処 第 1 8 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 5	代 処 第 1 9 号	非常勤嘱託職員の退職に関する代理処理について
第 6	代 処 第 2 0 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 7	代 処 第 2 1 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 8	代 処 第 2 2 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 9	代 処 第 2 3 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について

伊藤委員長 皆様、こんにちは。
ただいまから平成23年第5回小金井市教育委員会定例会を開会する。

日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、高木委員と宮本委員にお願いする。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

伊藤委員長 次に、日程第2、選第2号、小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦についてを議題とする。

提案理由について説明願う。

尾上教育長 提案理由についてご説明する。

職務代理者 教育委員会から選出されている委員が任期満了となるため、小金井市奨学資金支給条例第6条の規定により、委員を推薦する必要があるため、本案を提出するものである。

細部については庶務課長から説明するので、よろしくご審議の上、ご推薦賜るようお願い申し上げます。

鈴木庶務課長 小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦についてご説明する。

奨学資金運営委員会委員は、小金井市奨学資金支給条例第6条の規定により、定数が8人以内、そのうち、同条1号の選任区分に規定されている教育委員会委員から選出する委員は、2人以内となっている。現在、教育委員会委員から選出された奨学資金運営委員会委員は、伊藤委員長と鮎川委員にお願いしているところであるが、今回の推薦については、鮎川委員の任期が平成23年5月17日に満了することに伴うものである。新しい任期については、同条例第7条第1項の規定により2年間、平成23年5月18日から平成25年5月17日までの期間となる。

説明については以上である。

伊藤委員長 ありがとう。

何か、今のご説明について質問はあるか。よろしいか。

それでは、選挙の方法についてご意見をいただきたいと思う。いかがか。

尾上教育長
職務代理者 従前、指名推選の方法で決定してきたところである。今回も指名推選の方法でいかがか。

伊藤委員長 指名推選というご意見であるが、いかがか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長 異議なしと認め、どなたか推薦者を挙げていただけるか。

尾上教育長
職務代理者 鮎川志津子委員を推薦する。現在、小金井市奨学資金運営委員会委員としてご就任いただいている鮎川委員に、引き続きお願いをしたいと考えている。

伊藤委員長 というご意見であるが、ほかにないか。
ご意見がないので、鮎川委員を小金井市奨学資金運営委員として推薦することでいかがか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長 ご異議がないので、鮎川委員を小金井市奨学資金運営委員に推薦することにした。よろしく願います。

鮎川委員長
職務代理者 よろしく願います。

伊藤委員長 大変であるが、願います。
次に、日程第3、報告事項を議題とする。
順次、担当からご説明をお願いする。
まず、報告事項1、小金井市奨学資金の応募状況についてをお願いする。

鈴木庶務課長 小金井市奨学資金の応募状況についてご報告する。お手元に資料

をお配りさせていただいているので、資料をごらんいただきたい。

まず、応募状況の推移である。本年度は、高校生及び高等専門学校生の第1学年から第3学年の応募者が36人、大学生及び高等専門学校生の4・5学年が23人、合計59人となっている。この応募者の中から高校生及び高等専門学校生の区分で35人、大学生及び高等専門学校生の4学年・5学年の区分で3人の奨学生を選出することとなる。

本年度の募集に当たっては、市報4月1日号への掲載、市ホームページへの掲載は4月1日から4月28日までの間、市内95カ所の広報掲示板への掲示、その他の方法として市立中学校卒業生保護者へのお知らせの配布、中学校へのポスターの掲示により周知を図った。

説明については以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

何かご質問等はあるか。

次回の奨学資金運営委員会は24日か。

鈴木庶務課長

ちょっと今、日程がない。申しわけない。

伊藤委員長

そうであるか。そこでこの人数を確定するわけか。

鈴木庶務課長

はい。

伊藤委員長

もう締め切ったのか。

鈴木庶務課長

締め切っている。

伊藤委員長

何かご質問はあるか。

ありがとう。

では、次に移る。報告事項2、平成23年度学級編制について願います。

前島学務課長

平成23年第4回小金井市教育委員会で、平成23年度学級編制についてご報告させていただいているところであるが、このたび、

公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律、及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律というものが平成23年4月15日に成立して、同22日に施行されたことに伴い、改めて東京都と学級編制について同意協議を行う形となった。東京都との協議の結果、平成23年4月22日付けで学級編制についてお配りしている資料のとおり同意されたので、改めてご報告させていただく。

ご存じのように、小学校1年生の学級編制の標準を40人から35人に引き下げるものである。該当したのは、小金井市立小金井第三小学校の1年生である。当初、3学級で学級編制していたが、法改正に伴い4学級という形で学級編制をした。したがって、報告事項2資料で申し上げると、第三小学校の学級数が前回では21学級という形であったが、22学級という形に変わっている。その他については、変更はなかった。

また、特別に5月1日に変更同意ができるものとされていたが、結果的には変化はなかった。したがって、資料については5月1日の状況を見ての作成を考えていたので、本日、配付となったことをご容赦いただきたいと思う。

簡単であるが、以上で報告とさせていただきます。

伊藤委員長

ありがとう。

何かご質問はあるか。

三小は新しい教員が着任したということか。

前島学務課長

そういうことである。

鮎川委員長
職務代理者

3学級から4学級へクラスを増やした際は、どのような学級編制替えをしたのか教えていただけるか。3学級をそれぞれ4分の1ずつにされたのか、それとも全くアトランダムで4学級にされたのか、そのあたりのことを教えていただきたい。

前島学務課長

人数によるものであるので、3学級であったものを4学級に割ったという形になるので、基本的に実態がどうなっているかというのは、ちょっと私のほうも、申しわけないが、つかんでいないところであるが、アトランダムに学級編制替えをしたという形だと考えて

いる。

鮎川委員長 　　わかった。質問が変で申しわけない。純粹に3学級を4つに人数
職務代理者 　　で分けたということであるか。

前島学務課長 　　そういうことである。

鮎川委員長 　　ありがとう。
職務代理者

伊藤委員長 　　学級の編制替えをしたということによろしいのか。わかった。
何か質問はあるか。

私自身もこういう経験をさせていただいているので、1学期、4月6日に始まって、学級編制を行って新しいクラスとしてスタートしたのは5月1日で、そのあたりで一月間、もとのクラスで過ごして、今度はクラス替えでまた、やっと担任の顔も覚えて、自分の、我が先生と思っていた先生から離れる子どもたちもいるし、新しい先生も加わる。子どもたちにとっては、特に1年生であるので、かなり心に大人でははかり知れない思いがあるやに、4クラスの4組目を受け持った担任として、私自身そういう経験をしているので、学校で十分配慮しているとは思いますが、教育委員会でもそのあたり、新しい先生に向けて、また保護者に向けてお声かけをしていただけると、力強く発信ができるのかなというふうに思うので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

豊岡指導室長 　　今、委員長がおっしゃっていただいたように、学校は、新しいクラスになって、特段問題があるという報告は聞いていない。それで、明日になるが、指導主事を派遣して、1年生、新体制になった様子を見て、また聞き取ってこようというふうに思っている。また、機会をいただき、ご報告できる機会があるのかなというふうに思っている。

伊藤委員長 　　ありがとう。

私自身、そういうクラスを受け持ったときに、もと1組から3組までの子どもが新4組としているわけで、多分、もとの担任は隣に

立っておいでになって、自分のクラス、4組は新しい担任が来るとなったときに、子どもたちにとっては旧担任に捨てられたというような思いを持ったようである。そういう意味で、ぜひ、滞りなくいっているとは思いますが、そういう思いがあるんだなということもわかっていただけたら、うれしいかなというふうに思う。教育効果上は、人数が少ないということで大変教育効果が上がる、教育効果が上がるということのみに解なりというわけにはいかないんだということも、こういう途中での学級編制替えでそういうことは配慮していかなくてはいけないのかなというふうに思っている。

すまない、余計なことだった。

では、報告事項3、小学校オーケストラ鑑賞教室についてご説明をお願いします。

平田指導主事 私からは、小学校オーケストラ鑑賞教室についてご報告する。

本年度は、4月22日金曜日、午後2時から3時10分まで、武蔵野市民文化会館大ホールで音楽鑑賞教室が開催された。この鑑賞教室には小学校5年生の児童920名が参加し、日本ニューフィルハーモニック管弦楽団のオーケストラを鑑賞することができた。ハンガリア舞曲第5番やバレエ組曲白鳥の湖より情景などを聞いた。また、児童の指揮者体験コーナー、生のオーケストラ演奏をバックにした全員合唱なども経験することができた。

安全対策については、事前に武蔵野市民文化会館と協議した。各学校にホール避難図などを示すなど、非常時の対応についての周知徹底を行った。

鑑賞中の児童は鑑賞態度もよく、オーケストラの奏でる音色を引きつけられるように終始聞いていた。小学校オーケストラ鑑賞教室では、格調高い本物の生演奏を聞くという貴重な経験を通して、児童の音楽を愛する心情や豊かな情操をはぐくむことができたと考えられる。また、音楽鑑賞をする上での態度やホールという公共の場での過ごし方など、マナーという点についても学ぶことができた。

なお、中学校合唱鑑賞教室であるが、本年度は5月17日火曜日、午後2時から3時30分にて開催する予定である。

私からの報告は以上である。

伊藤委員長 ありがとう。

質問はあるか。よろしいか。

それでは、次へいく。報告事項4、平成24年度中学校使用教科用図書の採択について願います。

高橋指導主事 平成24年度市立中学校使用教科書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第6号に基づき、教育委員会が採択することとなっている。今回の採択は、平成24年度から完全実施となる新しい学習指導要領に基づいた文部科学省検定済み教科書についての採択である。今後、教科書採択にかかわる法令及び要綱等に従って、平成24年度中学校使用教科用図書採択の調査研究及び事務手続を進めてまいる。

具体的には、報告事項4資料をごらんいただきたい。

小金井市教育委員会に採択に必要な資料を得るために、各学校の報告書をもとに教科書選定調査委員会及び教科ごとに教科書調査研究委員会を設け、調査研究及び資料作成をしていただく。

その他、主な事務日程等については資料を参考にさせていただきたい。

報告は以上である。

伊藤委員長 ありがとう。

ご質問はあるか。

特に今年度、要綱が変わったというようなことはあるか。

高橋指導主事 要綱は昨年度と同じである。

伊藤委員長 同じか、わかった。

高木委員 教育委員への見本本の配付が7月の枠に入っているが、おおよそいつごろになるか、おわかりだったら願います。

高橋指導主事 各学校で6月中に見本本等についての調査研究を行う。その後、7月に教育委員会のほうに送付をさせていただく。

神田指導室長補佐 見本本は6月中に来るので、来た段階でお送りする。よろしく願います。6月中である。

伊藤委員長 この表には7月と書かれているが、6月ぐらいには配付していただけるということか。

神田指導
室長補佐 はい。

伊藤委員長 よろしいか。
ほかにあるか。いいか。
それでは、次へいく。報告事項5、文化財センター企画展についてお願いする。

尾崎生涯
学習課長 報告事項5、文化財センター企画展について、口頭でご報告させていただきます。

今回は、季節展、名勝小金井桜と題して、3月29日から5月5日までの間、開催した。展示の内容は、玉川上水の名勝小金井桜の復活事業の開始にちなみ、江戸時代から近代の華やかな小金井桜について、錦絵や写真、ビデオ等でその歴史をたどった。期間中の入場者数であるが、市内の方が336人、そのうち個人が249人、団体が87人であった。市外の方が234人、そのうち個人が163人、団体が71人であった。市内、市外合わせて、入場者数は570人であった。

以上である。

伊藤委員長 ご苦労さまであった。ありがとう。
何か質問はあるか。よろしいか。
それでは、次にいく。報告事項6、第2次小金井市子ども読書活動推進計画の進捗状況についてお願いする。

田中図書館長 図書館から、第2次小金井市子ども読書活動推進計画の22年度の進捗状況について、報告事項の資料6に基づいて報告をする。

第2次小金井市子ども読書活動推進計画は、第1次小金井市子ども読書活動推進計画に引き続き平成21年5月に策定したものである。お手元の資料については、平成23年3月23日に庁内検討委員会を開催し、関係各課から平成22年度の進捗状況の報告をい

ただき、まとめたものである。

主な成果としては、まず、表の施策の体系の1、家庭・地域のコーナーであるが、平成21年度と同様な成果となっている。

2の図書館においては、(6)であるが、11月3日に絵本作家による講演会及びワークショップを開催した。講師はメディアクリエイターの岩井俊雄さんで、135人の参加者があった。移って(8)であるが、乳幼児向け推薦図書パンフレットを改訂し、500部発行したが、保健センター、市民課などに配布した。

次に、施策の3、学校・学校図書館では、(10)で学校図書館へのコンピューターシステムの導入についての検討を進めてきており、23年度予算への図書データ入力について反映を行った。

次に、4の生涯学習と関わりのある教育機関では、(2)公民館のAで、親子を対象とした絵本等の読み聞かせや朗読の講座等の実施で、公民館本町分館で朗読入門講座を開催した。

次に、施策の5の保育園・児童館、子どもと関わりあいのある諸機関では、(6)の障害福祉課のイ、障害者福祉センターの閲覧用図書の充実で、図書の設置場所について手の届く場所へと検討を行った。

次に、6、啓発・広報などの推進については、平成21年度と同様の成果となっている。

なお、4月28日には午前10時から午後12時まで、市民団体を対象に第2次小金井市子ども読書活動推進計画の進捗状況の報告と意見交換会を開催した。出席者は4団体で10名であった。図書館での団体貸し出しの状況、学校図書館補助員の増員、開館日数の拡大、学校図書館図書費単価の見直しなどについてのご意見をいただいた。いただいたご意見については、担当課のほうに送付する。

報告については以上となる。

伊藤委員長

ありがとう。

詳しくご説明があったが、何かご質問はあるか。

鮎川委員長
職務代理者

質問ではなく、意見を申し上げてもらってもよいか。

2、図書館の(15)、3、学校・学校図書館の(10)、こちら2点関連しているところだと思うが、学校図書館へのコンピューターシステムの導入と導入の支援という2点について、今、検討して

くださっていることなので、ぜひこれはお願いしたいと思っている。特に図書のシステムというのは、かなり独自なものが多く、他ソフトとの互換性が全くないものも多々あり、学校の先生方も大変ご苦労されている部分が多々あることと思うので、ぜひこちらの検討のほうを進めていただきたいと切に願っている。よろしく願います。

伊藤委員長

ほかにあるか。

充実、継続というのが大変多くなっていて、成果が上がっているのかなというふうに見させていただいたが、先ほどのお話の中で、検討というのはこれから始めるということか、それとも検討を始めたというふうに読ませていただいてよろしいか。

田中図書館長

例えば、2の図書館の(3)で、団体貸出の充実と貸出方法のシステム化というのは検討というふうが続いているが、なかなか、書架のスペース等があるので、施設の配置とかも含めて引き続き検討課題にのせていただいているというふうなことで、検討というのは検討に着手しているという意味である。

伊藤委員長

なるほど、わかった。

ほかにあるか。よろしいか。

それでは、報告事項7、その他に入る。

学校教育部から、ほかには報告事項等はあるか。

尾上教育長
職務代理者

特にない。

伊藤委員長

では、生涯学習部から。

天野生涯
学習部長

特にない。

伊藤委員長

ありがとう。

それでは、報告事項8、今後の日程をお願いする。

梶野庶務

教育委員会の今後の日程についてご報告する。

課長補佐

東京都市町村教育委員会連合会第55回定期総会が5月23日月曜日、午後2時30分から東京自治会館4階講堂で開催される。全委員の出席をお願いします。奨学資金運営委員会が5月24日火曜日、午前10時から801会議室で開かれる。委員長、鮎川委員のご出席をお願いします。第6回教育委員会を5月24日火曜日、午後1時30分から801会議室で開会する。全委員の出席をお願いします。第7回教育委員会を7月12日火曜日、午後1時30分から801会議室で開会する。全委員の出席をお願いします。

以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

次に、人事に関する議案がある。

委員長は、本案は小金井市教育委員会会議規則第10条第1項に規定する事件に該当するため、非公開の会議が相当と判断するが、委員の皆様、いかがか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長

異議なしと認め、秘密会を開会する。

準備のため休憩する。

休憩 午後1時58分

再開 午後1時58分

伊藤委員長

定例会を再開する。以上で本日の審議はすべて終了した。これをもって、平成23年第5回小金井市教育委員会定例会を閉会する。

閉会 午後2時10分